

計画作成年度	平成28年度
計画主体	高松市

## 平成29年度高松市鳥獣被害防止計画 実施状況報告書

### <連絡先>

担当部署名 高松市 創造都市推進局 農林水産課  
所在地 高松市番町一丁目8番15号  
電話番号 087-839-2422  
FAX番号 087-839-2423  
メールアドレス nousui@city.takamatsu.lg.jp

1. 対象鳥獣の種類、被害防止計画の期間及び対象地域

対象鳥獣	イノシシ、アライグマ、ヌートリア、サル、カワウ、ハクビシン、カラス、シカ
計画期間	平成29年度～平成31年度
対象地域	香川県高松市

(注) 被害防止計画から転記する。

2. 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止に関する基本的な方針

(1) 被害の現状 (平成29年度)

鳥獣の種類	被害の現状	
	品目	被害数値
イノシシ	稲	736万円、10.16ha
	豆類	28万円、0.2ha
	果樹	259万円、2.78ha
	野菜	574万円、1.19ha
	いも類	25万円、0.87ha
アライグマ・ハクビシン	果樹	74万円、0.29ha
	野菜	198万円、0.05ha
サル	果樹	22万円、0.16ha
	野菜	9万円、0.1ha
カワウ	魚類	3,171万円
カラス	稲	7万円、0.1ha
	果樹	87万円、0.38ha
	野菜	59万円、0.07ha

(注) 当該年度の主な鳥獣による被害品目、被害金額、被害面積(被害面積については、水産業に係る被害を除く。)等を記入する。

## (2) 被害の傾向

本市では、耕作放棄地や荒廃山林の増加などにより、イノシシ、アライグマ、サル、ハクビシンの個体数が増加し、人の生活圏域へ侵入拡大しているほか、カワウ、カラスについては、捕獲しても、他地域から飛来してくるなど、その生息域は、拡大傾向にある。

イノシシによる被害は、捕獲促進や防護柵の設置等対策を講じているが、被害面積や被害金額は前年度と比較して微増している。主に中山間地域や平野部に点在する里山周辺の防護柵未設置地域で農作物の被害が見られる。島嶼部にも複数頭の生息が確認され、農作物の被害報告が寄せられている。農作物被害は、水稻やいも類のほか、ミカンやカキなどの果樹被害も多く報告されている。また、近年は市街地に出没し、咬まれるなどの人身被害も発生している。

アライグマによる被害は、平成18年頃から東部地域で初めて確認され、現在は市全域で生息が確認されている。農作物被害だけでなく、家屋への侵入など生活環境被害の情報も多く寄せられている。

ヌートリアによる被害報告はないものの、注意が必要である。

ハクビシンによる被害は、アライグマと同様の農作物に発生しており、生息域については、ほとんどアライグマと重複している。年々被害報告件数と比例するように捕獲数も増加していることから、市内の生息数が拡大傾向にあると思われる。

サルは東植田地区等の南部地域で群れが出没し、農作物被害が報告されている。その他、ハナレザルが市内各所で確認されており、農作物被害が発生している。

カワウによる被害は、奈良須池や羽間下池など、市内数箇所を確認されているコロニーから飛来する群れにより、海域やため池での漁業被害が深刻化している。

カラスによる被害は、農作物の被害だけでなく、家庭ゴミの収集場所を荒し、糞害も発生するなど、生活環境被害も深刻である。

(注) 当該年度の被害の傾向（生息状況、被害の発生時期、被害の発生場所、被害地域の増減傾向等）等について必要に応じ記入する。

## (3) 被害の現状値

指標	現状値（平成29年度）	目標値（平成31年度）
イノシシ被害	1,622万円、15.2ha	1,172万円、10.85ha
アライグマ・ヌートリア・ハクビシン被害	272万円、0.34ha	378万円、3.45ha
サル被害	31万円、0.26ha	28万円、0.33ha
カワウ被害	3,171万円	1,025万円
カラス被害	153万円、0.55ha	110万円、0.63ha

(注) 指標及び目標値は、被害防止計画から転記し、現状値は当該年度の数値を記入する。

### 3. 対象鳥獣の捕獲等に関する事項

#### (1) 捕獲に関する取組

年度	対象鳥獣	取組内容
平成29年度 (実績)	イノシシ サル アライグマ ヌートリア ハクビシン カワウ カラス シカ	安全で効果的に捕獲できる箱わな（イノシシ用箱わな12基）を導入し被害箇所を設置した。 また、捕獲体制の充実を図るため、49名に狩猟免許申請手数料を助成し、狩猟免許取得の推進を行った。 獣害に強い市街地づくり支援事業を実施し、捕獲隊を結成して、市街地へのイノシシ出没による緊急捕獲のほか、特に出没の多いエリアを特定し、期間を定めて集中捕獲を行った。

(注) 捕獲機材の導入、鳥獣を捕獲する担い手の育成・確保等の取組について、当該年度の取組を記入する。

#### (2) 対象鳥獣の捕獲実績

対象鳥獣	捕獲計画数等
	29年度(実績)
イノシシ	1,882頭
アライグマ・ハクビシン	108頭
サル	15頭
シカ	8頭
カワウ	134羽
カラス	1,120羽

(注) 対象鳥獣の捕獲数、個体数密度等について、当該年度の実績を記入する。

#### 4. 防護柵の設置その他の対象鳥獣の捕獲以外の被害防止施策に関する事項

##### (1) 侵入防止柵の整備

対象鳥獣	整備内容
	29年度(実績)
イノシシ	(鳥獣被害防止総合支援事業) 総延長8,350mの設置 西植田町浦山地区 ワイヤーマッシュ柵 (8,350m)

(注) 柵の種類、設置規模等について、当該年度の実績を記入する。

##### (2) その他被害防止に関する取組

年度	対象鳥獣	取組内容
平成29年度 (実績)	イノシシ・サル	<p>平成29年</p> <p>4月23日 峰山自治会 27名 峰山自治会集会場 (イノシシの対処法)</p> <p>6月13日 男木小学校 6名 屋内運動場 (イノシシ対応ワークショップ)</p> <p>6月13日 西植田町浦山地区 25名 浦山集会場 (侵入防止柵設置講習会)</p> <p>7月18日 屋島東小学校 150名 屋内運動場 (イノシシ対応ワークショップ)</p> <p>7月27日 東植田地区 16名 東植田コミセン (イノシシ捕獲補助者養成講習会)</p> <p>8月 3日 西植田町浦山地区 25名 浦山集会場 (侵入防止柵設置講習会)</p> <p>9月 2日 屋島地区 36名 屋島コミセン (イノシシ捕獲事業説明会)</p> <p>10月29日 西植田町浦山地区 25名 現地 (侵入防止柵設置講習会)</p> <p>11月17日~12月22日 香西小学校、下笠居小学校、屋島西小学校 東植田小学校 (イノシシ対応ワークショップ)</p> <p>平成30年</p> <p>3月20日 東植田地区 15名 東植田コミセン (サル対策集落活動支援事業)</p>

(注) 侵入防止柵の管理、緩衝帯の設置、里地里山の整備、追上げ・追払い活動、放任果樹の除去等について、当該年度の実績を記入する。

5. 被害防止施策の実施体制に関する事項

特になし。

(注) 被害防止計画から変更があった事項があれば記入する。

6. 捕獲等をした対象鳥獣の処理に関する事項

特になし。

(注) 被害防止計画から変更があった事項があれば記入する。

7. その他被害防止施策の実施に関し必要な事項

特になし。

(注) 被害防止計画から変更があった事項があれば記入する。